

氏名	久保田 亮	部署	健康開発学科	職名	講師
研究分野	公衆衛生学、健康食品学				
学位	博士(保健学)				
学歴	1997年共立薬科大学薬学部、2001年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師				
所属学会(役職)	日本電気泳動学会(評議員)、生物試料分析科学会(評議員)、オゾン医療研究会(常任理事)、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師学会、日本薬学会など				

【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	新版 健康食品の基礎知識	共著	じほう	芝紀代子, 金森きよ子, 久保田亮, 栗原由利子, 酒井伸枝, 猿橋裕子, 本間達	2015年9月
(2) 論文					
1	Variation in Urinary Protein Components in Individuals with Orthostatic Proteinuria as Detected by Lordotic Load Testing	共著	International Journal of Analytical Bio-Science、3(1)、10-16	Kubota R, Kanamori K, Ohira K, Horiguchi M, Igarashi T, Sakai N, Shiba K	2015年4月
2	若年成人の性差による血清フェリチン分布	共著	生物試料分析、38(2)、125-130	金森きよ子, 久保田亮, 芝紀代子	2015年4月
3	尿路結石症発症および再発予知検査法としてのin vitroシュウ酸カルシウム結晶生成法	共著	生物試料分析、38(2)、131-138	川上保子, 山崎喜子, 佐々木恭子, 久保田亮, 高野佳美, 酒井直樹, 芝紀代子	2015年4月
4	Cellulose Acetate Membrane Electrophoresis Based Urinary Proteomics for the Identification of Characteristic Proteins	共著	Journal of Clinical Laboratory Analysis (Online)	Nakayama A, Kubota R, Sakatsume M, Suzuki H, Katayama A, Kanamori K, Shiba K, Iijima S	2015年10月
5	高齢者における地域医療サービスに係る意識調査 家族構成、性別、年齢から見えてくる相違点	共著	保健医療福祉科学、5、1-10	善生まり子, 久保田亮, 菅野康二, 戸田肇	2016年3月
(3) 学会発表					
1	地域健康講座参加者のバイタルサインの検討	共著	第10回日本臨床検査学教育学会学術大会、松本	○荒川恭子, 韓笑, 酒井伸枝, 井原寛子, 久保田亮, 内山真理, 関美雪, 室橋郁生	2015年8月
2	A case study regarding the home care support of middle-aged Amyotrophic lateral sclerosis patients with tracheostomy: A follow-up survey	共著	The second Asian Symposium on Health Informatics and Nursing Education (SHINE 2015)、Hiroshima	○Zensho M, Sugano K, Kubota R, Toda H.	2015年8月
3	臨床検査における電気泳動法の今後～尿蛋白電気泳動解析から尿蛋白病態解析へ～	単著	第66回日本電気泳動学会総会、東京	○久保田亮	2015年9月
4	在宅移行を円滑にする専門職連携のあり方—退院調整看護師による退院支援カンファレンスの内容分析—	共著	第35回日本看護科学学会学術集会、広島	○善生まり子, 戸田肇, 菅野康二, 久保田亮	2015年12月
5	前彎負荷試験前後の尿中蛋白解析～セルロースアセテート膜電気泳動による検討～	共著	第44回埼玉県医学検査学会、大宮	○菊地桜, 山田実花, 山谷絵梨, 久保田亮	2015年12月
6	前彎負荷試験前後の尿中蛋白解析～二次元電気泳動による検討～	共著	第44回埼玉県医学検査学会、大宮	○山田実花, 菊地桜, 山谷絵梨, 久保田亮	2015年12月
7	食塩感受性遺伝子と味覚(塩味)との関連性	共著	第44回埼玉県医学検査学会、大宮	○岡田孝美, 浜田えりな, 荒川恭子, 酒井伸枝, 久保田亮	2015年12月
8	食塩感受性遺伝子と食塩摂取量との関連性	共著	第44回埼玉県医学検査学会、大宮	○浜田えりな, 岡田孝美, 荒川恭子, 酒井伸枝, 久保田亮	2015年12月

9	若年者の血圧・食塩摂取量・尿中アルブミン値の現状:高齢者との比較	共著	第26回生物試料分析科学学会年次学術集会、沖縄	○久保田亮, 岡田孝美, 浜田えりな, 西澤美穂子, 酒井伸枝, 荒川恭子, 井原寛子, 内山真理, 関美雪, 室橋郁生	2016年2月
10	月経周期にともなう尿中Tamm-Horsfall蛋白の排泄に関する検討	共著	第26回生物試料分析科学学会年次学術集会、沖縄	○酒井伸枝, 佐藤志保, 久保田亮, 中山亜紀, 飯島史朗	2016年2月
11	尿路結石症患者尿中に増加するApolipoprotein Aとリポタンパク質との関係	共著	第26回生物試料分析科学学会年次学術集会、沖縄	○川上保子, 本間千佳子, 久保田亮, 金森きよ子, 酒井伸枝, 下村弘治, 酒井直樹, 芝紀代子	2016年2月
(4) その他					
1	大学生の血清フェリチン値からみた潜在性鉄欠乏症の現状	共著	ウシオ技術情報誌「ライトエッジ」No.42	久保田亮, 金森きよ子, 河合優一, 酒井伸枝, 芝紀代子	2015年5月
2	福祉の現場から在宅支援力の深化をめざした看護職の専門職連携実践(IPW)促進のためのアクションリサーチ 多分野の研究者による共同アプローチ	共著	地域ケアリング、17(14)、104-109	善生まり子, 菅野康二, 戸田肇, 久保田亮	2015年12月
3	福祉の現場から在宅支援力の深化をめざした看護職の専門職連携実践(IPW)促進のためのアクションリサーチ(その2) 多分野の研究者による共同アプローチ	共著	地域ケアリング、18(2)、65-67	善生まり子, 菅野康二, 戸田肇, 久保田亮	2016年2月
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		在宅支援力の深化をめざした看護職IPW促進のためのアクションリサーチ(研究分担者)		2013年度～2015年度
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	環境保健学・関係法規	2015.10～2016.2	臨床検査技師国家試験問題のうち環境保健学・関係法規分野に関係のある問題を示しながら進めた。教科書には反映されていない最新の法律改正の内容や最新のデータに基づく内容をプリントとして配布し講義演習を行った。		
2	情報科学概論	2015.6～2015.8	臨床検査技師国家試験問題のうち情報科学分野に関係のある問題を示しながら進めた。特に医療分野に用いる情報科学の基礎について講義した。		
3	疾病と健康食品	2015.6～2015.8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、現在の健康食品の状況、健康食品に関する法律、医薬品と健康食品の関わりなど、社会に出て役立つ知識を講義した。		
4	検査管理総論	2015.10～2015.11	検査管理総論のうち、臨床検査技師国家試験に出題される精度管理の部分を担当し講義した。計算問題についてはプリントを配布し演習形式で講義した。		
(2) 演習					
1	IPW演習	2015.10～2016.2	前半5チーム、後半4チームにおける学生のチーム形成、円滑な課題遂行及び報告会発表の支援を行った。		
2	検査総合演習Ⅱ	2016.12	これまで学んできた臨床検査の各専門分野のうち、医動物学と公衆衛生学に絞って、まとめと総括を行った。		

(3) 実習				
1	環境衛生検査学実習	2015.4～2015.7	装置・器具の不足を補うためグループ毎にローテーションしながら実習させた。グループ内で必要な装置や器具、試薬を考えさせ、自ら準備をさせた。実験結果はグループで共有して報告させた。	
2	衛生検査学実習	2015.10～2015.12	病院以外での臨床検査技師の仕事である衛生検査について学び、検査センターや衛生検査に関わる施設見学も行い、水・大気・土壌などの検査についても実習した。	
3	IPW実習	2015.8～2015.10	教員ファシリテーターとして、施設ファシリテーターとの調整を行うとともに、学内でのオリエンテーション並びに施設での演習において、学生のチーム形成、円滑な課題遂行及び報告会発表の支援を行った。	
(4) 論文指導				
1	修士論文指導	2015.4～現在	指導補助:1名	
2	卒業論文指導	2015.4～2015.12	卒業研究生:5名 うち4名は第44回埼玉県医学検査学会で発表した。	
(5) その他				
1	非常勤講師対応(医動物学実習、健診検査)	2015.4～2015.7	非常勤講師が授業を進めやすいようにテキスト作成の補佐、講義の準備、実習事後指導等の補佐を行い、時間割、シラバス等の次年度の打ち合わせを実施した。	
2	臨地実習病院担当	2015.10～2016.3	済生会栗橋病院の施設担当として、2名の学生を担当し、施設との連絡・調整や学生指導を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	医療・福祉系産学官連携セミナー	埼玉県産業振興公社	心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発	2015年12月
2	第2回医療イノベーション技術交流会	埼玉県産業振興公社	心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発	2016年2月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	入試実施部会員			
2	検査専攻内就職担当			
3	検査専攻1年学年担任			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	ウシオ電機から受託研究(テーマ:潜在性鉄欠乏症の実態調査における血清フェリチンの有用性に関する研究)			
2	埼玉県産業振興公社から受託研究(テーマ:心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発)			